

なんちゃってジャズピアノ

管楽器やベースの人で「和音も勉強したいな」「ピアノも弾けるといいな」といふ人がちらほら出てくるのが常ですが、そんな人たちがピアノを練習し始めてハードルと存在の感「和音のバッキング」を悩ましてしまう。

単音を使ったソロな自分の楽器でやったことを応用に練習のしても、和音を弾くと存在の感とどうすれば良いのかわからなくなってしまう。ましてやジャズピアノはテンション等を使っていわゆる「ジャズっぽい」和音にしているのですからよくわかりません。

というわけでベーシストの和音(ピアノ)の和音について「基本型」をまとめてみました。ピアノに手を出した管楽器・ベース・ギター・ドラム・その他の楽器の方、参考にしてみてください。

① 基本型まとめ (数字は度数・階名のことで)

◎ ダイアトニックコード

コード \ キー	C	B ^b	A ^b	G	F	E ^b
IM7	3 5 6 9			6 9 3 5		
II _m 7	b3 5 b7 9			b7 9 b3 5		
III _m 7	b3 5 b7 b9			b7 b9 b3 5		
IVM7	6 9 3 5			3 5 6 9		
V7	b7 9 3 6			3 6 b7 9		
VI _m 7	1 b7 9 b3 5			b3 5 b7 9		
VII _m 7 ⁵	b5 b7 1 b3			1 b3 b5 b7		

◎ マイナー II-V

コード \ キー	A _m	G _m	F _m	E _m	D _m	C _m
II _m 7 ⁵	b7 9 b3 b5			b3 b5 b7 9		
V7	3 b6 b7 b9			b7 b9 3 b6		
I _m 7	b7 9 b3 5			b3 5 b7 9		

① その他のセブンス □7

197-①	3 6 b7	b7 3 6
②	3 5 b7	b7 3 5
③	3 b7 9	b7 9 3

* 197-①, ②, ③ の順がよくある。キー-1に使う。

* Xキー-Ⅱ-Ⅴは、ダイアトニックコードの基本型を作ります。

② 基本型解説

- まず、和音は“3 5 7 9”か“7 9 3 5”で重ねるのが基本です。キーによって場所が変わりますが、だいたいいつて同じく3つの場所のE7に弾きたうのがセブンストーンなのでキーによって“3 5 7 9”か“7 9 3 5”が使われます。
 - ダイアトニックコードのIM7とIVM7では7の代わりに6を使います。
 - III_m7では、b9がXキースケール上の音なので9の代わりにb9にします。
 - V7では5の代わりに6を使います。ドミナントの響きが出るので。
 - VII_m7⁵だけ特殊です。1度か3度重ねるので“1 3 5 7”か“5 7 1 3”になります。
 - Xキー-Ⅱ-ⅤのII_m7⁵は、ナチュラルXキースケール上の9度はb9ですが、9にした方が動きがよくなるので9にします。
 - V7では5の代わりにb6を使います。
 - 曲のコード進行の中では、セブナリ-ドミナントやサドミナントマイナーの代理コードなどで、ダイアトニックコード以外のセブンスがよく出てきます。そんなときはその他のセブンス基本型を使います。
- ★ 最後に重要な点ですが、これらはあくまで基本型なのでこれに固執する必要はないです。あるいはこれをベースに変化させていくのです。例えば、9度はb9にしたり#9にしたり。4和音ではなく、1つ減らして3和音にしたり。コード進行や曲調によって変えていきます。

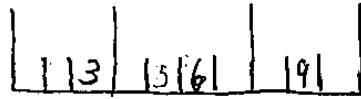
3 基本型の例

① ダイアトニクコード

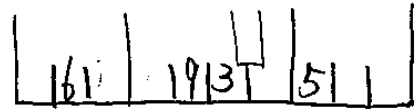
key=C

key=F

I_m7

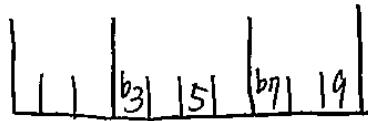


F_m7



D_m7

II_m7

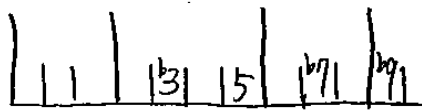


G_m7



E_m7

III_m7

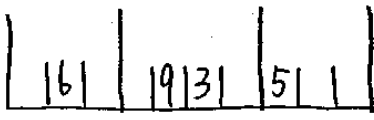


A_m7

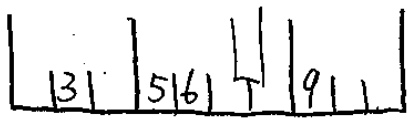


F_m7

IV_m7

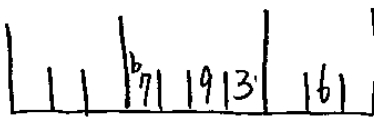


B^b_m7



G7

V7

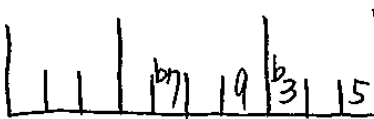


C7



A_m7

VI_m7

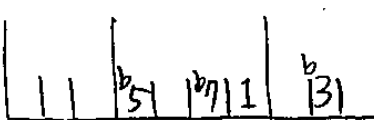


D_m7

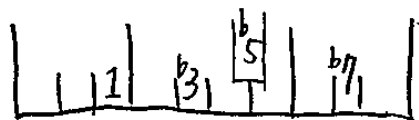


B_m7⁻⁵

VII_m7⁻⁵



E_m7⁻⁵



⑩ ズイナ - II-V

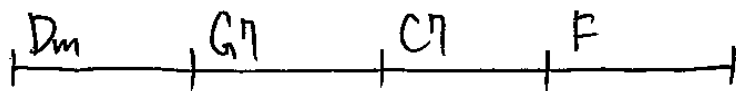
	key = Am	key = Dm
II _{m7-5}	B _{m7-5}	E _{m7-5}
V ₇	E ₇	A ₇
I _{m7}	A _{m7}	D _{m7}

4 曲

最後に曲のコード進行によってどのやりかたを弾くか考えておきましょう。
 Isn't she lovely ♪ (key = F) をやっています。
 コード進行は以下です。

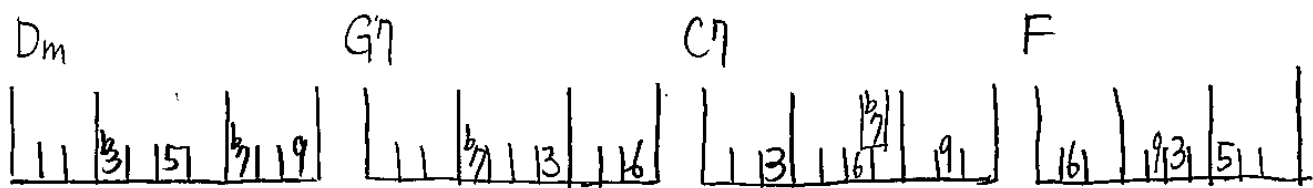
D _m	G ₇	C ₇	F
D _m	G ₇	C ₇	F
B ^b	E _{m7-5}	A ₇	D _m G ₇
G _m	C ₇	F	%

① 1~8小節

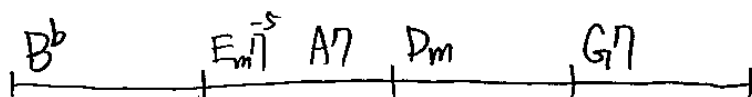


まず、Dm、C7、F はダイアトニックコードなので、ダイアトニックコードの基本型を使います。

G7はセカンドリードミントです。その他のセブンスの基本型を使いましょう。パターン④にしましょう。



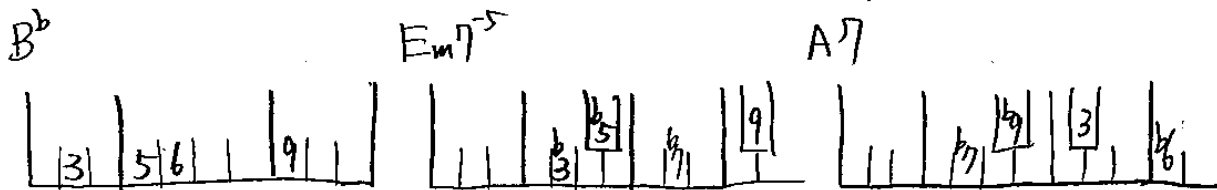
② 9~12小節



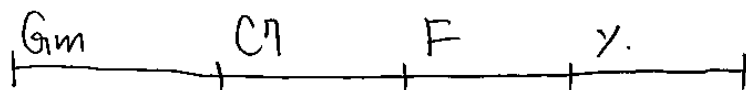
B^bとDmはダイアトニックコードですね。

G7はさき出てきました。

Em7、A7はマイナーII-Vととらえましょう。マイナーII-Vの基本型を使います。



⑩ 13~16 小節.



全て4拍子=5拍子に変わる。XはII-Vに変わる。

Gm → C7 の変化は1つしか音が変化するが、7は注目して下す。

